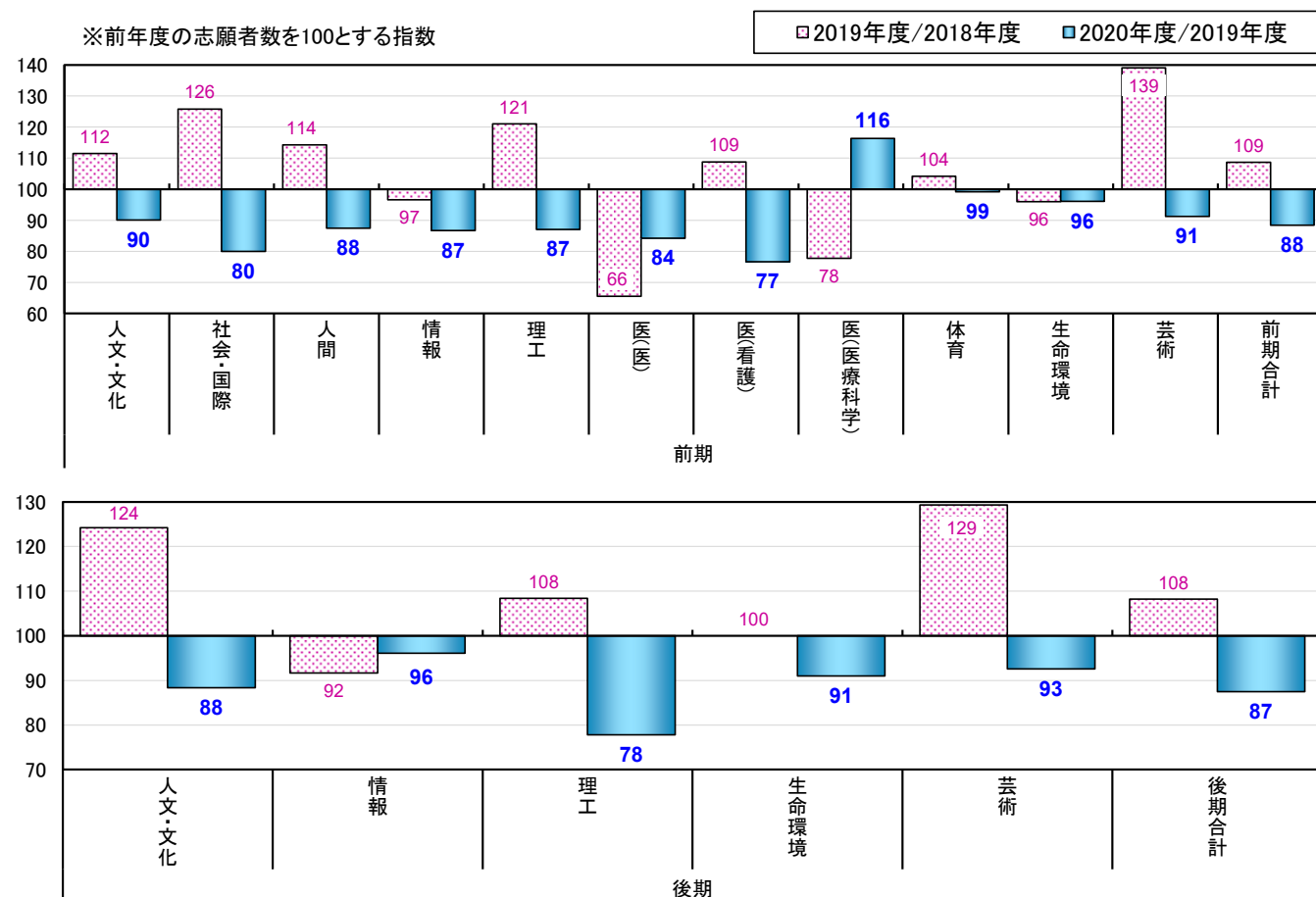


## 2020年度入試状況分析【国公立大】

**筑波大：前期・後期ともに2年ぶりの減少、医(医)<前>は大幅減少 前期：-574人 後期：-204人**



**入試変更点** 募集人員：理工(物理)<前>…43人→45人  
 医(医)<前>…58人→49人、医(医)<茨城県地域枠><前>…4人→9人

**COMMENT** ※ ( ) 内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は574人(88)減少、後期は204人(87)減少でともに2年ぶりの減少。学群(医は学類)別では、前期は、医(看護)(77)、社会・国際(80)、医(医)(84)が大幅減少。一方で、医(医療科学)(116)が大幅増加。後期は、理工(78)が大幅減少。

**<前期日程>**

- 人文・文化(90)は、前年度増加の反動で減少。学類別では、(比較文化)(105)のみやや増加。(日本語・日本文化)(72)は前年度激増の反動で大幅減少。
- 社会・国際(80)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学類別では、(国際総合)(99)は前年度並だが、(社会)(73)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 人間(88)は、減少で前年度の反動による増減が継続。学類別では、いずれも前年度と逆の増減で、(障害科学)(138)が大幅増加、一方で、(教育)(73)、(心理)(81)はいずれも大幅減少。
- 情報(87)は、2年連続減少。学類別では、3学類ともに減少で、特に(情報科学)(85)は2年連続増加の反動で大幅減少。(情報メディア創成)(88)は2年連続減少。(知識情報・図書館)(89)は3年連続減少。
- 理工(87)は、前年度大幅増加の反動で減少。学類別では、(物理)(108)が増加、(応用理工)(105)はやや増加、一方で、(工学システム)(74)、(社会工)(76)は大幅減少。
- 医(医)(84)は、大幅減少で4年連続減少。募集人員減少の影響もあり、志願者数176人は後期を廃止して以降では最少。
- 医(看護)(77)は、大幅減少。2016年度以降前年度の反動による増減が続いている。
- 医(医療科学)(116)は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加。
- 生命環境(96)は、系統への低い人気からやや減少で3年連続減少。学類別では、(地球)(105)は6年ぶりにやや増加、一方で、(生物資源)(94)はやや減少で4年連続減少、(生物)(92)は減少で3年連続減少。

**<後期日程>**

- 人文・文化(88)は、前年度大幅増加の反動で減少。学類別では、(比較文化)(84)が大幅減少、(人文)(90)は減少。
- 情報(96)は、やや減少で2年連続減少。学類別では、(情報科学)(120)が大幅増加、(知識情報・図書館)(75)は大幅減少。
- 理工(78)は、前年度増加の反動で大幅減少。(応用理工)(104)は2年連続減少の反動でやや増加だが、他の2学類は(工学システム)(65)、(社会工)(68)といずれも大幅減少。
- 生命環境(91)は、系統への低い人気から減少。学類別では、前年度大幅減少の反動で(地球)(143)は大幅増加、(生物資源)(108)は増加、一方で、(生物)(60)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。